



## 廃棄予定のお米から作った学習ノートの寄贈に対し 感謝状を贈呈しました

堺市ではこの度、さかいSDGs推進プラットフォーム会員のアマゾンジャパン合同会社 堺フルフィルメントセンターと株式会社ペーパルの連携により、廃棄予定のお米を原料とした学習ノートを寄贈いただきました。

そのご芳志に対し感謝の意を表するため、感謝状の贈呈を行いました。

アマゾンジャパン合同会社が Amazon.co.jp のオンラインストアで販売しているお米の在庫は、これまで一定期間保管した後に廃棄していましたが、お米を活用して作った紙素材「kome-kami」を開発した株式会社ペーパルと連携することで学習ノートに生まれ変わり、廃棄予定のお米の有効活用が実現しました。寄贈いただいた学習ノートは、堺市内4カ所の児童養護施設に配付するほか、SDGs イベントなどで活用させていただきます。

この取組により、食品ロスの軽減や児童福祉、SDGs 教育の機会創出に貢献し、堺市内におけるSDGsの取組をより一層促進します。

### 1 寄贈者

・アマゾンジャパン合同会社 堺フルフィルメントセンター（堺市堺区築港八幡町 138-7）

代表者：サイトリード（センター長） 甲良 真一

・株式会社ペーパル（奈良県奈良市池田町 76-7）

代表者：代表取締役社長 矢田 武博



### 2 寄贈内容

廃棄予定のお米を原料とした紙から作製した学習ノート

（B6判・400冊）

### 3 感謝状贈呈

#### ○日時

令和5年2月22日（水）午後1時30分～午後1時50分

#### ○場所

堺市役所 本館4階 秘書課第2応接室

（堺市堺区南瓦町3-1）

#### ○出席者

・アマゾンジャパン合同会社 堺フルフィルメントセンター

サイトリード（センター長） 甲良 真一 様

シニアエリアマネージャー 月輪 達弥 様

プロセスアシスタント 中村 航平 様



廃棄予定のお米から作製した学習ノート

・株式会社パーパル

取締役 矢田 和也 様  
営業部係長 屋敷 大輔 様

・堺市

堺市長 永藤 英機  
市長公室長 森 功一  
政策企画部長 野村 泰生

(寄贈者のコメント<アマゾンジャパン合同会社 堺フルフィルメントセンター>)

2009年から堺市に拠点を構えてきたアマゾン堺フルフィルメントセンターでは、堺市に住む方々も多く働いています。サステナビリティの観点から廃棄を減らすことができる今回の取組は、さかい SDGs 推進プラットフォームを通じて、会員企業である株式会社パーパル様と共同だからこそできる取組です。

お米から形を変えて生まれ変わったノートを児童養護施設のお子様のお手元にお届けすること、会員企業様と一緒に地元地域に貢献できることを嬉しく思います。

(寄贈者のコメント<株式会社パーパル>)

今回お届けさせていただいたノートをご活用いただき、児童福祉や SDGs 教育に繋がっていただけますと嬉しいです。江戸時代までは紙にお米を混ぜる文化がありましたが、「kome-kami」を通じて日本に古くからあった「もったいない文化」を知っていただくことで、皆様の日々の行動を少しでも変えるきっかけになればと思います。

(市長のコメント)

アマゾンジャパン合同会社様、株式会社パーパル様の連携により、廃棄予定のお米から温かみのある質感・色味のノートを作製いただき、ご寄贈いただきましたことを大変ありがたく思っております。

今後、市内の廃棄野菜を活用した色紙の作製や堺の伝統産業との連携など、さかい SDGs 推進プラットフォームをフィールドに SDGs の取組を更に広げていただけたらと思います。

## 4 当日の様子

### ○ 目録の贈呈の様子



(左から甲良様、永藤堺市長)

○感謝状贈呈の様子<アマゾンジャパン合同会社 堺 fulfillmentセンター様>



(左から甲良様、永藤堺市長)

○感謝状贈呈の様子<株式会社パーパル様>



(左から矢田様、永藤堺市長)

○記念撮影の様子



(前列左から2番目・矢田様、3番目・甲良様、4番目・永藤堺市長)

5 児童養護施設への寄贈

寄贈先	所在地	日程
愛育社	堺市中区八田南之町 219	令和 5 年 3 月 3 日 (金)
泉ヶ丘学院	堺市中区平井 482	令和 5 年 3 月 3 日 (金)
清心寮	堺市北区東上野芝町 2-499	令和 5 年 3 月 6 日 (月)
東光学園	堺市中区土塔町 2028	令和 5 年 3 月 3 日 (金)

問い合わせ先	担 当 課 : 市長公室 政策企画部 計画推進担当 電 話 : 072-228-7517 ファックス : 072-222-9694
--------	---